

Work on Life はたらくために、大切なことを。

LGBTQ+って？



肌寒い日が続くようになりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。
去る10月11日はカミングアウトデーでした。LGBTなど社会的にマイノリティとされる方々をはじめとした全ての人が「大切な人と自分らしく生きていきたい」とカミングアウトするきっかけの日です。今回はLGBTQ+、性のあり方についてお伝えします。

グラデーションで表す多様な性

私たちは、性別は「男女」の2種類であり、思春期になると「異性」に興味を持つようになる、と教わってきました。しかし実は、性を構成する要素には以下の4つがあり、人の数だけこれらの組み合わせも多様なのです。

- ① **身体の性** : 生物学的な性、身体の性別
- ② **性自認** : こころの性、自分の性別を自分でどう認識しているかを示すもの
- ③ **性的指向** : 恋愛感情や性的な関心がどの性別に向かうかを示すもの
- ④ **性表現** : 見た目や「らしさ」の性、服装・言葉遣い・振る舞いを、自分がどのように表現したいかを示すもの

LGBTという言葉はよく聞かれると思いますが、これは以下を表します。

	用語	意味	表すもの
L	レズビアン	性自認：女性 性的指向：女性	性的指向
G	ゲイ	性自認：男性 性的指向：男性	
B	バイセクシュアル	男女どちらにも恋愛感情や性的な関心が向く人 性自認は問わない	
T	トランスジェンダー	こころの性とからだの性が一致していない人	性自認

Qはクエスチョニング（性自認や性的指向が決まっていない、わからない、あえて決めない）や**クィア**（もともと「風変わりな」「奇妙な」という意味の蔑称、現在は多様なセクシュアル・マイノリティを包括する言葉）、+（プラス）は既存のカテゴリーに当てはまらないあらゆる性のありようが含まれる、という意味です。LGBTQ+の方々は約8%と言われており、これは40人クラスだと3人が性的少数者だという計算。「そんなに会ったことがない」と思った方、いらっしゃいませんか？実は「**いない**」のではなく、「**見えていない**」のかも。最近では「LGBTQ+」に代わり「SOGI（ソジ）」という言葉が使われます。SOGIとは「性的指向：Sexual Orientation」と「性自認：Gender Identity」の頭文字をとった言葉で、多数派の人も含めたすべての人の属性を表す略称です。

まずは知るところから

これまでの価値観と異なる事実を受け入れることは簡単ではなく、違和感を抱く方も多くいらっしゃるかもしれません。まずは性はグラデーションで表せるほど多様だと知ること、そしていつか性的少数者を理解して支える「ALLY（アライ）」になっていただくことがより多くの人の生きやすさにつながっていきます… ^ ^



個別のご相談は
相談フォームへ！

CAREKEYは
「nsgk03823」



参考：認定NPO法人 虹色ダイバーシティ

